

日野町議会定例会会議録

令和8年7月臨時会議

令和8年7月27日

開議 9時32分

散会 10時28分

1. 出席議員（14名）

1 番	錦 戸 由 佳	8 番	山 本 秀 喜
2 番	福 永 晃 仁	9 番	高 橋 源三郎
3 番	谷 口 智 哉	10 番	加 藤 和 幸
4 番	松 田 洋 子	11 番	後 藤 勇 樹
5 番	柚 木 記久雄	12 番	中 西 佳 子
6 番	川 東 昭 男	13 番	西 澤 正 治
7 番	野 矢 貴 之	14 番	杉 浦 和 人

2. 欠席、遅刻、途中退席および早退議員

な し

3. 会議録署名議員

5 番	柚 木 記久雄	13 番	西 澤 正 治
-----	---------	------	---------

4. 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名（22名）

町 長	堀 江 和 博	副 町 長	安 田 尚 司
教 育 長	安 田 寛 次	政 策 監	縄 稚 隆 司
総 務 主 監	吉 村 俊 哲	厚 生 主 監	福 田 文 彦
産 業 建 設 主 監	嶋 村 和 典	教 育 次 長	正 木 博 之
総務課防災危機管理担当課長	岡 本 昭 彦	税 務 課 長	杉 村 光 司
企 画 振 興 課 長	大 西 敏 幸	交 通 環 境 政 策 課 長	小 島 勝
住 民 課 長	増 田 武 司	福 祉 保 健 課 長	芝 雅 宏
子 ども 支 援 課 長	森 弘 一 郎	農 林 課 長	奥 野 彰 久
商 工 観 光 課 長	加 納 治 夫	建 設 計 画 課 長	杉 本 伸 一
会 計 管 理 者	三 浦 美 奈	学校教育課不登校対応担当課長	赤 尾 宗 一
生 涯 学 習 課 長	齒 黒 香 織	生涯学習課歴史文化財担当課長	岡 井 健 司

5. 事務のため出席した者の職氏名（2名）

議 会 事 務 局 長 園 城 久 志 議 会 事 務 局 書 記 奥 村 好 美

6. 議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
 " 2 会議期間の決定について
 " 3 議第27号 令和8年度日野町一般会計補正予算（第3号）

会議の概要

－開議 9時32分－

議長（杉浦和人君） 皆さん、おはようございます。全員ご起立をお願いします。

一同礼。

－起立・礼－

議長（杉浦和人君） ご着席下さい。

これより、令和8年日野町議会定例会令和8年7月臨時会議を開会いたします。

ただいまの出席議員は全員であります。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

ここで町長より挨拶があります。

町長。

町長（堀江和博君） 皆様、おはようございます。令和8年7月臨時会議の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

梅雨明け以降、特に先週から最高気温が40度以上となる酷暑日が各地で観測されるなど、当町におきましても猛烈な暑さが続いている今日でございます。議員の皆様におかれましては、ご壮健にて議員活動にご精励いただいておりますことに対し、お喜び申し上げますとともに敬意を表する次第でございます。

本日、議会を招集させていただきましたところ、議員全員のご出席を頂き、誠にありがとうございます。

さて、この7月から8月にかけては、各地区の行政懇談会に出席をさせていただいております。今日まで、2つの地区で切実な地域課題、要望などを聞かせていただいているところです。今後の他地区も含めまして、いずれの課題につきましても、少しでも前に進めるよう取り組んでまいりたいと存じます。

さて、今回の案件につきましてですが、物価高騰対応等の補正予算でございます。議員各位におかれましては、本補正予算の必要性、緊急性について十分ご理解いただき、ご審議いただきまして、ご賛同賜りますようお願い申し上げまして、簡単ではございますが、開会のご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

議長（杉浦和人君） 本日の議事日程は、お手元へ配付のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会議の会議録署名議員は、会議規則第118条の規定により、5番、柚木記久雄君、13番、西澤正治君を指名いたします。

日程第2 会議期間の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会議の会期は本日1日といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異議なし－

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、よって、本臨時会議の会期は本日１日と決定いたしました。

日程第３ 議第27号、令和８年度日野町一般会計補正予算（第３号）についてを議題とし、町長の提案理由の説明を求めます。

町長。

町長（堀江和博君） それでは、提案理由の説明をさせていただきます。

日程第３ 議第27号、令和８年度日野町一般会計補正予算（第３号）。

本案は、第１条のとおり、日野町一般会計予算総額に歳入歳出それぞれ980万円を追加し、予算の総額を119億4,518万3,000円とするものでございます。

今回の補正予算は、国の交付金を活用し、医療・介護・保育施設等への支援に必要なとなる経費について、所要の予算措置を講じております。

それでは、詳細を説明いたします。お手元の議案、議第27号、令和８年度日野町一般会計補正予算（第３号）に添付をしております歳入歳出補正予算事項別明細書をご覧ください。右側のページで申し上げます。

まず、７ページの歳入につきましてですが、第15款・国庫支出金につきましては、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を増額補正しております。

次に、第19款・繰入金につきましては、財政調整基金繰入金を増額補正しております。

続いて、９ページの歳出でございます。第３款・民生費につきまして、医療・介護・保育施設等物価高騰対策支援事業におきまして、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した医療・介護・保育施設等への補助金の交付による、エネルギー価格や食料品価格等の高騰に対する支援に必要なとなる経費を新規計上しております。

以上、令和８年度日野町一般会計補正予算（第３号）の提案説明といたします。ご審議のほどよろしく願いいたします。

議長（杉浦和人君） 以上で提案理由の説明を終わります。

ここで暫時休憩をいたします。なお、休憩中に議員全員協議会を開催いたしますので、議員の皆さんには委員会へご参集をお願いいたします。

それでは暫時休憩いたします。

－休憩 ９時３７分－

－再開 １０時１４分－

議長（杉浦和人君） それでは再開いたします。休憩前に引き続き、会議を開きます。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

10番、加藤和幸君。

10番（加藤和幸君） それでは、令和8年度日野町一般会計補正予算（第3号）について質問をいたします。

先ほども議員全員協議会で、この予算の何に使うのかということについて説明があったわけですが、総務主監が説明をされたのも結局は概要についてという部分を読まれただけで、それ以上のことは何もないわけですね。だから、私たちが前にも議会運営委員会でも話をしておったんですが、聞きたいことは、町は900万円の要求でどんなことができるのかというのを各課に聞いた。そしたら、これこれこういうのが出てきた。国庫補助は875万5,000円であったと。物価高騰対応の重点支援地方創生臨時交付金という名目で国から出るわけですね。そこには国は当然いろんなメニューを持っているわけですね。その持っているメニューの中で、県を通じてというか県と連動して、さっきの話では必ずしも連動ではないということだったんですが、連動ではないとすれば、じゃあ、なぜ日野町はの中で医療・介護・保育施設物価高騰対策支援事業という形で取り入れたのか。そのことを聞きたいわけですよ。もちろん厚生主監が詳しい説明をしていただいたので、厚生主監の説明で僕はそんなにあれではないと思っているんですが、そこに行くまでの部分がどうなのかということ。

それは、なぜそういうことを聞くかというと、物価高騰については、いろんなところで、町内でも何とかならんかという声を聞いているわけですよ。この間、ホルムズ海峡問題なんかで、特に町内で言っても個人事業者さんなんかは、例えばナフサ関連の製品が入らない。そういうもので困っていると。そういうのはいろんなところで出てきていると思うんです。そういうものを、だけど、今回については、医療とか介護とか保育関係のそういう施設、福祉施設関係でやろうと。それは僕はそれでいいと思っているんですよ。間違っていないと思うんだけど、それやったら、じゃあ何でそこへ行き着いたのか。ほかの住民さんで困ってはる人とか、そういうのに対してはどういう説明をして、今回はこういう形をお願いをいたしました。そこの辺りが納得できるような説明を頂きたいなというふうに思うわけです。

議長（杉浦和人君） ただいまの10番、加藤和幸君の質問に対する当局の答弁を求めます。

総務主監。

総務主監（吉村俊哲君） ただいま加藤議員のほうから、今回の補正予算に至った経過というものを知りたいということでお尋ねを頂いて、先ほどの全員協議会の中で私のほうが用いた説明資料のことを取り上げていただきました。

私のほうにつきましては、今回補正計上しております、提案しております予算の概要についてご説明を申し上げたということでございまして、事務的と言われればそうなんですが、今回計上をお願いしている内容はこういった計上内容ですよ、

財源についてはこういうものを利用させていただくんですよということでの説明をしているものでございます。経過やその効果とか、そこに至った話、いろいろあるわけなんですけれど、予算の説明の資料にそこまで書くかどうかというのは、また少し研究させてもらえればなと思いますが、そのようなところで、まずは説明については、この概要でしっかり説明させてもらおうというふうに考えているところでございます。

引き続き今回の内容につきましては、厚生主監のほうからお答えさせていただきたいと思います。

議長（杉浦和人君） 厚生主監。

厚生主監（福田文彦君） 今回、この補正をさせていただいたという部分でございすけれども、先ほど議員おっしゃっていただきましたように、国のほうから交付金の追加にあたって、推奨メニューというのが今回も示されているというところでございます。その中に、生活者支援と事業者支援と2つに分かれている中で、今回、厚生部門としては、事業者支援の中に医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援というメニューがございました。この中で、国の通知等々を見させていただいて、できるだけ早く支援をするということと、4月当初あたりぐらいに、それぞれ介護・保育の事業所等に、障害施設に、どういう物価高騰で困り事があるのかというところを、それぞれの厚生部門の担当課がお聞かせいただいた中で、やはり物価高騰に対応するということが大変厳しくなってきていると。また、これからもさらに厳しくなるであろうというお声を頂いた中で、今回このような支援措置推奨メニューに基づいて、町のほうとしても考えさせていただいたというところでございます。

議長（杉浦和人君） 町長。

町長（堀江和博君） ありがとうございます。全体観の中でこれを選んだ理由かと思えます。おっしゃっていただいたとおり、限られた国の予算の中で、各自治体、どこを支援していこうかと。過去も数千万円とか、そういったときは、昨年でありましたら商品券という形で、多くの全ての皆様が今の物価高騰のある意味対象でございますので、広く満遍なくということで議会にもお諮りをさせていただいて、現在それがご利用いただいているという最中でございます。そういった意味におきまして、全ての町民の皆様、個人、そして経済の側面からということでは、今、一定それらも対応中であるというふうに定義をしております。

また、農業につきましては、今年度はまたどうなるかというところであるんですけれども、前年度、非常に米価も上昇してきた中で、確かにコストが上がってきている中でありますけれども、一定昨年度の状況を踏まえていくと、そのほかの部分で支援をすべきではないかという考えが、議論をさせていただきました。

そういった中で、やはりコロナ禍でもございました。止めてはならない医療であったりとか、介護であったりとか、ちょっと言葉を忘れましたけれども、いわゆる必須な分野というのがございます。そこで今、厚生主監申し上げましたように、実際にお話を伺ってみると、燃料費だけではなくて、特に食料費が非常に今高騰していると。やはり、そこに、利用される患者さんであったりとか利用者さんのお食事というものは、そこは出さざるを得ない。コストを考えようと思っても、いろんな栄養価であったりとか、今の状況からすると、全てに等しくできればいいんですけども、そこは皆さん避けては通れない、このコストを飲まざるを得ない状況であろうというお声も伺った中で、限られた交付を頂いた中で、今回はここをさせていただくというのがよいのではないかと。ベストかどうか分かりませんが、今の限られた条件の中ではベターな判断ではないかということで今回判断をさせていただいたというのが、全体観の中での判断ということになります。

議長（杉浦和人君） 加藤和幸君。

10番（加藤和幸君） 今、最後に町長がおっしゃったようなこと、これを言うたならばじめに説明をしていただいて、その上で各課の説明なり、あるいは厚生主監のほうの説明があれば納得できるやろうと思うんですよ。それは、例えば住民の皆さんがわしらのことはどうなったんやというふうに言われたときに、今回はこれこれこういうことですから、医療福祉とかそういう分野でこのお金は使わせてもらうことになりましたというふうに説明ができるんですけど、それが抜けていると、何で今回はこうなったんやというふうになるので、その辺りを説明の段階でもやっぱりもう少し詳しく頂きたいなというふうに思ったまでです。ありがとうございます。

議長（杉浦和人君） ほかにございませんか。

— な し —

議長（杉浦和人君） ないようでありますので、質疑を打ち切りたいと思いますが、ご異議ございませんか。

— 異 議 な し —

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、質疑を終わります。

お諮りいたします。日程第3 議第27号、令和8年度日野町一般会計補正予算（第3号）については、委員会付託を省略し、直ちに討論を行い、採決いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

— 異 議 な し —

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、これより討論に入ります。

討論はありませんか。

— な し —

議長（杉浦和人君） ないようでありますので、討論を終わります。

これより採決をいたします。

議第27号、令和8年度日野町一般会計補正予算（第3号）について、原案のとおり可決することに賛成の諸君の起立を求めます。

一 起 立 全 員 一

議長（杉浦和人君） ご着席下さい。起立全員であります。

よって、議第27号、令和8年度日野町一般会計補正予算（第3号）については、原案のとおり可決することに決しました。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

ここで、町長より発言を求められておりますので、これを許可いたします。

町長。

町長（堀江和博君） 7月臨時会議の終わりに際しまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様方には、本日の臨時会議に提案をいたしました議案につきまして、慎重なるご審議を賜り、提案どおりご承認を頂きましたことに厚く御礼を申し上げます。

今臨時会議でご承認を頂きました補正予算につきまして、ただいま各議員、また全員協議会のほうでもご意見を賜りました。それを踏まえて、しっかりと執行に努めてまいりたく考えております。今回の補正予算を円滑かつ迅速に執行させていただきまして、その効果が速やかにそれぞれの対象により影響をお与えできるように、職員一同全力を挙げて取り組んでまいります。

さて、冒頭にも申し上げましたとおり、また今も大雨が降りましたが、基本的には全国的には災害級の猛烈な猛暑となっております。熱中症で救急搬送される方が急増しておると聞いております。当町におきましても、一層の注意喚起に努めてまいりたいと思います。

一方で、今、雨がございましたとおり、急な大雨等にも重々気をつけてまいりたいと思います。議員各位におかれましては、お体に十分にお気をつけいただきたいと思います。

結びになりますが、各位のご理解とご協力に深く感謝を申し上げますとともに、今後のご健勝を心よりお祈りを申し上げ、7月臨時会議の終わりのご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。

議長（杉浦和人君） 以上をもちまして本日の会議を閉じ、令和8年7月臨時会議を終了いたします。

一同起立、礼。

一 起 立 ・ 礼 一

議長（杉浦和人君） お疲れさまでした。

－散会　１０時２８分－

地方自治法第123条の規定により署名する。

日野町議会議長 杉浦 和人

署名議員 柚木 記久雄

署名議員 西澤 正治